

学校再編地域協議会最終まとめ(案)

☆「中間まとめ」を基に、一部修正して「最終まとめ(案)」として提案します。
ご協議をお願いします。

1 行政案の是非について

八景中と上野台中の課題を解決するために、基本的には「八景中と上野台中を統合し、八景中校区内に新設すること(行政案)」に賛成する。ただし、「2統合にあたって留意すべき事項」を最大限尊重すること。

【修正なし】

<理由>

報告会でのアンケートにおいて、中間まとめの内容に66.3%が「賛成」または「どちらかといえば賛成」と回答していること。また、10月実施の全世帯対象のアンケートにおいても、八景中校区で66.6%、上野台中校区で56.3%が「行政案」に対して「賛成」または「どちらかといえば賛成」と回答していることから、【修正なし】として提案します。

2 統合にあたって留意すべき事項

①新設校の場所に関すること

- ①上野台中と八景中の中間付近で、八景中の生徒が徒歩または自転車で通学できる場所であること。
- ②徒歩・自転車・バスのいずれの方法でも生徒が安心して通学できる場所であること。

【修正なし】(場所については、要望事項として整理し「4 要望事項」の項目を追加する)

<理由>

報告会アンケート、全世帯対象アンケートともに、「新設校の場所」についての意見が多くあり、学校再編を考える上で、重要な要素であることから、【「4 要望事項」の項目を追加し、今後進める上で、十分考慮することとします。

②通学手段および通学の安全確保に関すること

- ①学校の教育活動に十分配慮して、学校の時刻に沿った路線バスまたはスクールバスの運行を確保すること。
- ②上野台校区については、バス通学（路線バス、スクールバス）を基本とし、現在の遠距離通学補助基準（4 km以上）を柔軟に運用すること。
- ③徒歩や自転車通学の生徒が安全に通学できるよう、通学路の安全を確保すること。

【修正なし】

<理由>

報告会アンケート、全世帯対象アンケートともに、「通学手段としてのバスの確保」および「徒歩や自転車での通学時の安全確保」について、要望する意見が大変多く、特に、学校行事や部活動等の教育活動に支障が出ないようにバスを確保することは重要な課題です。

路線バスの活用が困難な場合には、スクールバスの導入を検討する必要があり、上記①～③には、その趣旨が含まれていることから、【文言の修正は行わない】ものとしますが、今後「再編準備会（仮称）」で「3統合決定後に協議すべき事項 ③具体的な通学手段および通学の安全確保に関すること」を協議する際には、その趣旨を十分踏まえることとします。

③統合までの子どもへの支援に関すること

- ①統合までの間、小規模校である上野台中の生徒への十分な支援（路線バスダイヤの確保、教職員の配置、合同部活動等）を行うこと。
- ②スムーズな統合となるようにできる限り盛んな学校間の交流を行うこと。

【修正なし】

報告会アンケート、全世帯対象アンケートともに、「統合までに在学する生徒が困らないように、支援してほしい」という意見があり、統合までの間子どもたちの教育活動に支障が出ないように、最大限配慮する必要があります。上記①②には、その趣旨が含まれていますので、【文言の修正はなし】として提案します。

3 統合決定後に協議すべき事項

「再編準備会（仮）」を開催し改めて協議するが、その主な項目は以下の通り。

- ①めざす学校像に関する事
- ②子どもの心のケアに関する事
- ③具体的な通学手段および通学の安全確保に関する事
- ④地域への影響（活性化など）に関する事
- ⑤学校跡地の活用に関する事
- ⑥少人数学級や ICT 化など今後の状況変化への対応に関する事

【④の文言を修正】

<理由>

報告会アンケート、全世帯対象アンケートともに、「学校がなくなると地域の過疎化が進むのではないか」「小規模校の良さを大事にしてほしい」「子どもへの影響（心理面、学習面）が心配」等の意見が多くありました。いずれも上記に記載の事項であることから、「項目の追加はなし」としますが、これまでから地域への影響を懸念する声も多く、【④の文言に（活性化など）を追加】することを提案します。

【以下を追加する】

4 要望事項

①統合決定後、新設校の場所や開校までのスケジュールなどを早急に示し、スピード感を持って取り組んでほしい。

<理由>

報告会アンケート、全世帯アンケートともに、「早急に統合を決定し、計画的に進めてほしい」という意見が多くあったことから、地域協議会の最終まとめを受けて、市が統合を正式に決定した後の進め方について、地域協議会からの要望として上記の通り【追加する】ことを提案します。